



志水堅二 しみずけんじ 1971年名古屋市生まれ。近年、ブリキの 鳥のオリジナルキャラクター『ブリドリー』 をモチーフに絵画、立体等を制作。画廊、 百貨店などで作品を発表。個展多数。

KENJI SHIMIZU EXHIBITION [FLAPPING] 3月22日~24日・東京国際フォーラム アートフェア東京 2013E02(京橋画廊ブース)

20代の頃からいろいろお世話になっている月刊美術で連載をすることになった。 とても光栄なことだが、さて、何を書こうか。

普段ブログやTwitterなどで頭に浮かんだことを適当に書きなぐったりはしているが 本に書くような立派な内容や美しい言葉は持ち合わせていない……。

なんてことを悶々と考えていて、ふと気がついた。

「ああ、絵と同じだ……」

描きたい衝動がないときに描かなくちゃいけないあの感じに近い。

「やりたいときにやりたいことをやる」がモットーの僕は物を作るのが大好きで

絵を描くのが大好きだが、作れ、描けと言われるとたんに手の動きが鈍くなる。

なんともわがままな脳と手だ。

とはいえ40過ぎたいい大人がそんなことでは困る。

そうだ、こんな僕が素敵な文章を書こうなんて思うのが間違いなのだ。

格好つけようとすれば自分の文章ではなくなる。

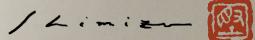
「真言は美ならず、美言は真ならず」

と老子も言っている。絵だろうが文章だろうが

「自分が生み出すものには嘘をつかない」これも僕のモットーだ。

気取らず飾らず素直に書き綴っていこう。

そう、絵と同じように……。



※新連載「月刊ブリドリー」は全12回を予定しています。